

第 33 回「中小企業優秀新技術・新製品賞」ソフトウェア部門応募書類

※応募書類を印刷したものとCDなどの媒体に保存したWORD ファイルを一緒に4ページ末尾記載の住所へご送付ください。

ID	s-123 ※登録完了メールでお知らせした「ID」
応募企業名	株式会社 ABCソフトウェア
作品名(30字以内)	病院管理システム ※®登録商標マークは入れないで下さい。

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12
- 13
- 14
- 15
- 16
- 17
- 18
- 19
- 20
- 21
- 22
- 23
- 24
- 25

1～25行まで事務局が使用します。ご記入はしないでください。

プロダクト名 (バージョンNo.) ※プロダクト名およびバージョンNo.がある場合は、記載してください。

「Hospital Manager ver.2」

プロダクトの概要

※機能・特徴・用途をコンパクトに説明 HP等がある場合、応募作品の参考資料を極力掲載し、掲載サイトのアドレスを応募書類に記載してください。また、収益確保手段を記載してください(広告、課金等)。

(例)

【製品情報】 <https://www.abc-software.co.jp/products/>

※応募資料の情報取り扱いについて

提出いただいた資料は審査にのみ使用し、公知の情報を除き、応募者の了解なく第三者に開示することはありません。

※すべての項目について、枠内に収まるよう記入して下さい。(内容が不明な簡略記入の項目がある場合は審査対象外となることがあります)

※応募書類(4ページ)のみで審査しますので必要なデータを簡潔に記入願います。※書式の大規模な変更、記入例を除くプレ印字の変更・削除及びページ数の変更はしないでください。

開 発 関 係	<u>開発の経緯(開発の動機、目的、狙い)と履歴(具体的なバージョンアップ内容と時期)</u> ※大きな改良・改善は必ず記載してください。	
	<u>共同開発(提携先とその具体的な役割及び寄与度(%))</u> ※審査上不利とはなりませんので正確に記入してください(特に公的機関)。事前に、共同開発者・権利関係者から承諾を得てください。 提携先寄与度 9% →提携先寄与度○%(+自社の役割△%=100%)	
	<u>特許権・著作権の名称および番号(出願・登録番号・著作権登録の種別)</u> ※申請中の場合その旨明記ください。※ブラックボックス方針の場合は、その旨記入ください。審査に必要な基本的な原理や実証データが記載されていないと、評価できない場合があります。	
	<u>特許権者(出願人)・著作権者および開発担当者、各々との当社の権利関係</u> ※応募者と異なる場合はその権利関係も明記してください。	
	<u>関係・利用する他社特許(権利者、No.等)</u> ※他の権利等の侵害及び権利関係に係争がある(過去に解決済みの場合を含む)場合は、必ずその旨を記載してください。	
開発費(人件費含む) : 万円 ※金額単位は、万円ですので、ご注意ください。		
開発参加人員 : 人 開発期間 : 年 月		
プ ロ ダ ク ト の 優 位 性	<u>機能(何ができるのか)、その機能を実現した技術的なポイント、実用性</u> ※新規性・優秀性を具体的にデータを提示して記載してください。	
	<u>性能(速度、操作性、表現性等)、特徴(セールスポイント)</u> (数値を使って具体的に説明)	
	<u>競合するプロダクトとの比較・競争力</u> (①競合製品名・企業名、②競合製品と応募製品の性能・価格等の比較)	
	<u>公的認定や他機関での受賞等</u> (受賞年月、賞名を記載) △△主催 ○○賞 受賞 (2019年8月)	

主な用途（適用分野、対象としている利用者層等）

市場性（市場規模、市場占有率、業界環境等）

代表的な販売チャネル（直・間接の別、サービス体制・教育、SEサポート等）

主
な
用
途
お
よ
び
実
績
等

販売実績（年度別に、主要販売先名・本数・金額） ※販売開始直後等で、今後の販売見込みを記載する場合は、その根拠も明記してください。※販売開始時期の根拠（ニュースリリース、発表会等）を記載してください。

2019年2月 弊社HPでニュースリリース、販売開始。

2019年6月 ○○病院 2本 40万円

2019年8月 △△クリニック 1本 20万円

ユーザーの評価（主要ユーザーの推薦等）

※個人情報の利用目的

応募者にかかる個人情報は、りそな中小企業振興財団が行う事業（新技術・新製品表彰事業、技術移転事業、人材育成事業および調査・研究・情報提供事業）のご案内およびその改善を目的に利用させていただく場合があります。

日刊工業新聞社では、各種商品・サービスのご案内およびその改善を目的に個人情報を利用させていただく場合があります。

イ ン パ ク ト 等	<u>産業・社会へのインパクト（コンピューター利用拡大化への貢献やユーザーへの影響度等）</u>
	<u>将来性（今後の発展、拡張性等）</u>
<u>動作環境（OS、前提となるソフトウェア、ハードウェア構成等）</u>	
添付資料	産学官連携の場合はその <u>契約書・覚書等の写し</u> 、環境貢献に該当ある場合は <u>データ・資料</u> を添付して下さい。 ※応募書類および添付資料は返却いたしません。
送付先	公益財団法人りそな中小企業振興財団 〒141-0021 東京都品川区上大崎 3-2-1 目黒センタービル 4F または、 日刊工業新聞社 日刊工業産業研究所 〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町 14-1